

市政のここが聞きたい

9月定例会市議会では、9月8日、9日の両日、12人の議員が一般質問を行いました。その質問の中から1人2質問まで要約して掲載しました。

なお、詳しい内容をお知りになりたい方は、市立図書館などで9月定例会市議会会議録（12月上旬発行予定）をご覧になるか、インターネットで検索してください。

《荒木勝美》

高梁川新架橋の整備について

問 ①議論を重ねた高梁川新架橋の審議会の答申をどのように受けとめているか。

答 ①審議会では、市民代表等20人のメンバーで4月から8月までの間、5回にわたり協議を重ねた結果、架橋は進めるべきという答申が出た。重く受けとめている。

問 ②市長として、この問題を現在どのように考えているか。

答 ②市長には、新橋が市民のために将来有益なものになるかどうか、また市民を二分する賛成、反対の議論を融和のもと、一体感をもつ環境に作り上げる命題がある。これらを加味して新架橋を進めるべきという考えに至った。

問 ③この橋の維持管理は将来、県に委ねるべく倉敷とのアクセスをし、倉敷船穂真備

総社線として循環路線を構築することを強く働きかけ、国道486号線のバイパス効果も国県に働きかけていく。また、新架橋の経済効果の増大、企業誘致、沿道の土地利用、都市計画の見直しを検討していきたい。

問 ①夜間診療体制の充実を図るため、医師会との話し合いの経過はどうか。

答 ①吉備医師会と計14回のテーブル協議をし、週2回なら在宅の輪番制でやっているが、さらに頻度を

問 ②無医地区では、携帯電話のテレビ電話を使って、画像を見て、話し合いながら健康チェックをするシステムが活用できないか。

答 ②市内に15か所、ヘリポートを用意している。救急救命士とドクターヘリが連携し、現場で応急処置ができるもので、まさかの命をこのドクターヘリで救えるの

問 ③消防救急搬送体制の整備、ドクターヘリの活用、将来的にはディマンドタクシー等の導入、携帯電話のモバイル活用などの遠隔医療を積極的に検討していきたい。

答 ③被害額の算出は困難だが、桃に関しては2300万円の損失予測がされている。昨年は狩猟期間以外でカラス1000羽を駆除許可し、299羽の駆除実績があった。

問 ②駆除など対応策として何を考えているのか。

答 ①被害額の算出は困難だが、桃に関しては2300万円の損失予測がされている。昨年は狩猟期間以外でカラス1000羽を駆除許可し、299羽の駆除実績があった。

問 高梁川新架橋と清音神在本線について

答 高梁川新架橋を含めた清音神在本線の市の持ち出し費用はどの程度になるのか。この事業の借入金返済完了は平成46年度であるが、財政は大丈夫か。

問 ①職員数の削減が見込まれる中、幼稚園、保育所の正規職員、臨時職員の配置状況はどうか。この人員で十分な子育て支援が行えるか。今後の見通しはどうか。待遇面で育成した優秀な臨時職員を他市に引き抜かれぬ、また臨時職員の頑張りだけに支えてもらう現状を打破するため、環境整備を早急に取り組んでほしいがどうか。

問 ①来年4月から水道料金を改定するにあたり、事業全般にわたる経営の合理化、適正化を最大限努力すると言うが、どう進めていくのか。

問 ①水道事業会計は、一般会計に迷惑をかけるまいよう、適切な受益者負担により、老朽管対策などを進めながら、健全に運営していくべきと考えている。

問 ②平成18年度で赤字、平成19年度は若干の黒字となったが、今後有収率を上げるため、漏水対策にかける修繕、石綿管の更新や鉛製給水管の解消、給水量増加に対処するため、第8次拡張計画の推進、さらにクリプトスポリジウム対策などの費用が必要であり、それに見合う収入確保のため、水道料金の改定を行い、安定

答 ①幼稚園は正規職員53人に対し、臨時職員は49人、保育所は正規職員19人に対し、臨時職員20人の体制である。将来のあり方として、正規職員を増やしていくかなければならないと実感している。現場の声を

問 ①水道事業会計は、一般会計に迷惑をかけるまいよう、適切な受益者負担により、老朽管対策などを進めながら、健全に運営していくべきと考えている。

問 ②費用に見合った収入の確保、有収率のアップにどう対応していくのか。

答 ①水道事業会計は、一般会計に迷惑をかけるまいよう、適切な受益者負担により、老朽管対策などを進めながら、健全に運営していくべきと考えている。

問 ①水道事業会計は、一般会計に迷惑をかけるまいよう、適切な受益者負担により、老朽管対策などを進めながら、健全に運営していくべきと考えている。

《村木理英》

子育て王国実現について

問 ①職員数の削減が見込まれる中、幼稚園、保育所の正規職員、臨時職員の配置状況はどうか。この人員で十分な子育て支援が行えるか。今後の見通しはどうか。待遇面で育成した優秀な臨時職員を他市に引き抜かれぬ、また臨時職員の頑張りだけに支えてもらう現状を打破するため、環境整備を早急に取り組んでほしいがどうか。

問 ①水道事業会計は、一般会計に迷惑をかけるまいよう、適切な受益者負担により、老朽管対策などを進めながら、健全に運営していくべきと考えている。

問 ②駆除など対応策として何を考えているのか。

問 高梁川新架橋と清音神在本線について

答 高梁川新架橋を含めた清音神在本線の市の持ち出し費用はどの程度になるのか。この事業の借入金返済完了は平成46年度であるが、財政は大丈夫か。



カラスの被害を受けた桃



救急搬送するドクターヘリ